

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第21号 平成30年11月29日 発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索

町内会行事紹介

秋祭りが行われました・・・10月28日～29日

平成30年10月28日と29日は、比治山神社の秋祭りで皆実学区のほぼ全域が氏神様の祭りでした。各町内会では、その前の日からいろいろ準備に忙しい時間に追われていました。

神輿の準備や寄付、その他役員総出の作業で当日を迎えました。当日は幸いに晴れたり曇ったりの天候でしたが、2～3日前は雨が降り1週間前から、しめ縄用に縄を各町内に配り準備



に入りましたが、つけるご幣が濡れ落ちる心配で前日に取り付ける家が多かったようでした。でも何とか当日28日までは、金一封の張り紙とご幣はちゃんと張縄に下がっていました。各町神輿の練り歩きはまちまちですが、5丁目町内会の例で申しますと、先ず、比治山神社の官司さんに祝詞をあげてもらい、ご神体札を神輿に入れて全員で礼拝とお祓いを済ませ、出発の準備を完了しました。かなりの重量の神輿のため昔のように若衆の沢山いるときと違い、子供主体の参加者では担ぎ上げることは出来ません。



毎年のことですが、神輿をコロ付きの台車に置き先頭に台車付き太鼓を先導させ音楽を奏でながら子供たちに引かせて、5丁目町内をくまなく歩きました。9時の神事を含めて12時30分くらいには終了しました。途中の数か所で神輿を揺らせて



「ワッショイ!ワッショイ!」の掛け声をかけます。家主さんは玄関の前で礼を言いながらさらに金一封をくださいます。大人や保護者は、大きなご幣をもって家のお祓いをしながら、随行しています。全員が法被姿ですから結構にぎやかで祭りの雰囲気は盛り上がっていました。小さい子は、疲れて保護者ダッコの状態で歩く様子もアチコチ。他の町内会も似たり寄ったりだと思います。

なお、上の写真の提供は皆実町1丁目の平和公園広場での出発前の状況です。ご協力有難うございました。

昔懐かしい「亥の子」祭りが行われました

今は、個人商店が少なくなり商売繁盛の掛け声もあまり聞かれなくなりましたが、ひと昔まえ、と言っても僅か数十年前は皆実町中通り商店街には、個人商店、チェーン店、商店、市場、飲食店や大衆風呂などがあり



イベントがあって賑やかな活気のある通りがありました。そのころは、「商売繁盛」を祈る祭りとして「亥の子祭り」がありました。その貴重な伝統行事を皆実町5丁目は引き継ぎこの時期に行っています。他の町内会も把握はしていませんが、まだ引き続き行っているところもあると思います。皆実町2・3丁目が23日に、1丁目、5丁目は25日に行いました。また、他の学区でも「とんどまつりと同様再興させて「亥の子祭り」復活をさせたところも